

世界で活躍！目指すは東京オリンピック～卓球～

世界プロツアー・スウェーデンオープン卓球大会（21歳以下）で、飛鳥出身の浜本由惟選手（JOCエリートアカデミー）が優勝しました。準決勝で早田ひな選手（石田卓球クラブ）にストレート勝ち、また決勝ではスッチ選手（ルーマニア）を3対1で破り、見事な勝利を収めました。2020年東京オリンピックに向け、更なるご活躍を期待しております。



適正な計量販売の推進、消費者からの信頼

市では、市内スーパーマーケットなどで販売されている食肉、魚介類、野菜などについて、商品に表記された内容量が適正であるかどうかの調査を実施しています。11月



9日(月)は、羽曳野市消費者団体連絡協議会協力のもと、商品を購入して商品量目調査を実施し、また12月2日(水)は、大阪府計量検定所協力のもと市内スーパーマーケットの立入検査も実施しました。

「私たちの健康は私たちの手で」

11月11日(水)、食生活改善推進協議会会員の松原佳子さんが大阪府知事表彰を受賞されました。同協議会は、よりよい食生活の実践者の増加に向け、市の事業への協力や親子クッキング教室などの、対象者にあわせた食育の啓発活動などを行っています。長年の活動の功績が府に認められた松原さんに続き、会員の方々のこれからの活躍に期待します。



第45回写生・ポスターコンクール

12月6日(日)、第45回写生・ポスターコンクール（羽曳野市子ども会育成連絡協議会）の表彰式が行われました。応募作品は132点。どれも気持ちのこもった力作ぞろい。その中から、こちらの9人が各賞に選ばれました。

会長賞	松永 健太 (1年)
市長賞	篠原 友朗 (2年)
議長賞	篠原 凜乃 (6年)
	嶋田 大希 (5年)
	児玉 研志 (1年)
教育長賞	長谷川 美雪 (5年)
	細井 春花 (4年)
	松本 豊文 (3年)
	土屋 孔人 (1年)



第5回羽曳野市図書館を使った調べる学習コンクール

市内小中学校より2,445点もの応募作品があった中から、教育委員会賞に近藤花さん（丹比小5年）「誰もが不自由なくくらすための工夫」が選ばれました。障がいのある人の立場になって様々な体験をしたことから、自分の中でわきあがった疑問をじっくり調べ、ひたむきに取り組んだ結果となりました。また、優秀賞に、森岡瑠莉さん（白鳥小1年）、青木創太さん（羽曳が丘小4年）、山口唯桜さん（白鳥小4年）、米田佳世さん（高鷲北小5年）、中山祐輔さん（峰塚中3年）の作品が、また、学校賞に白鳥小学校が選ばれました。これらの優秀作品は、全国コンクールへ出品されます。



昭和の懐メロ、思い出すあの頃

市内や近隣市の高齢者施設などに訪問し、歌声ボランティア活動を行う「歌唱ボランティアグループ喜楽座」（代表：貝川秀司）が、大阪府知事より表彰を受けられました。利用者のリクエスト曲の歌詞をスクリーンに映しみんなで一緒に歌うなど、気軽に参加でき、心も体も元気になれるとたいへん人気の高いイベントです。現在予約は5カ月待ちとのことです。



▲11月30日、市役所にて

～高鷲駅前が花いっぱい～

11月27日(金)、アドプトロード事業の一環として高鷲駅前を育む会と高鷲南中学校、高鷲南小学校1、2年生の皆さんで定植を実施しました。色とりどりのパンジーで高鷲駅前が花いっぱいになり、行き交う人々の寒さも和らぎました。



第7回羽曳野市長杯グラウンド・ゴルフ大会

11月7日(土)、健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場にて開催されました。

●個人の部（敬称略）

優勝	大槻 時男	スコア (54)
準優勝	立石 忍	スコア (54)
第3位	光川 久司	スコア (55)

●団体の部

優勝	北東クラブA	スコア (245)
準優勝	陵南の森グラウンド・ゴルフ愛好会A	スコア (251)
第3位	陵南の森グラウンド・ゴルフ愛好会B	スコア (253)

「駅前花いっぱい活動」～緑の少年団～

10月31日(出)、緑の少年団が高鷲駅・古市駅・駒ヶ谷駅・上/太子駅にあるプランターに、色とりどりのパンジーを植えました。今後も羽曳野市の緑を増やすため、様々な活動を頑張りたいと思います。



良くなり(鳴り)ますように。

11月下旬、誉田八幡宮では今年の干支「申」の土鈴づくりがピークを迎えていました。色つけ作業をされていた、中盛秀宮司は、「申(猿)は人に最も近い動物で、申の文字は「伸」の文字の原字でまっすぐ伸びるという意味があります。土鈴のように良くなり(鳴り)伸びゆく年となるように」と祈願して作製されていました。



朝井まかてさん、陵南の森で「講演会&サイン会」

＜Osaka Book One Project コラボ企画＞

12月6日(日)、羽曳野市出身の直木賞作家、朝井まかてさんの講演会&サイン会を実施し、約140の方が来られました。講演は地元ネタあり、笑いあり、またサイン会ではファンの皆さんとも気さくに話され、会場は終始和やかな雰囲気になりました。参加者からは「楽しかった、またこんな企画を」という声を多くいただきました。朝井まかてさんには、今後、益々のご活躍を期待いたします。



◀講演会、サイン会の様子
▶第3回Osaka Book One Project 2015年度選定作



お肉のミート (meat)、出会いもミート (meet)

11月15日(日)、向野の青少年運動広場で「第19回むかいの南食ミート・ミートフェア」が開催されました。オープンの10:00から、ジューシーなお肉や揚げたてのクロックなどを買求める長蛇の列ができ、名物「ふれあい鍋(豚汁)」の振る舞いや、お楽しみ大抽選会など、多くの人で賑わいました。また、ミートセンターの施設説明会も行われ、食肉文化を通して生命の尊さを改めて学び、感謝する機会となりました。



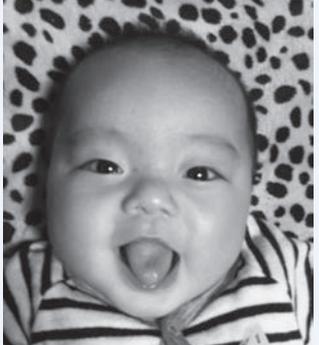
平和の尊さを伝える

11月27日(金)、恵我之荘小学校の6年生を対象にした戦争体験の授業が行われました。語り部は吉村樹子さん。幼少期に体験した旧満州での生活、終戦後の日本への引き揚げの様子を紙芝居にして生徒たちに話されました。スパイ容疑で連行された父。一変する生活、残された家族の「生きる」戦い。生徒たちは時折入る笑い話に表情を緩めながらも、吉村さんの壮絶な体験談に真剣に聞き入っていました。70年前に起こった戦争と平和の話。紙芝居が終わった後も当時の生活や心境など、生徒たちから質問が飛び交い、「子どもたちなりに、戦争という問題を感じ取ってくれた。」と素直な反応に嬉しそうにされていました。





つかもと けんしん 西 浦 <
塚本 健心ちゃん
平成27年9月8日生まれ
母親の慶子さん 撮影
待望の赤ちゃん、健心!
産まれてきてくれてありがとう。



ひらい はるき 誉 田 <
平井 遥輝ちゃん
平成27年7月1日生まれ
父親の健太さん 撮影
我が家のアイドル。
元気にすくすく育ってね!



ふくもと すみれ 白 鳥 <
福本 堇ちゃん
平成26年1月10日生まれ
母親の朱美さん 撮影
すーちゃん笑顔がみんなの癒しです♥
いつもありがとう★

こんにちはあかちゃん